

平成20年3月17日

平成19年度病害虫発生予報第12号

長崎県病害虫防除所長

向こう1か月間における主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

【予報の概要】

農作物名	病害虫名	発 生 程 度	
		現 況	予 想
麦 類	うどんこ病	並	並
きゅうり	べと病	並	並
	うどんこ病	やや多	やや多
	褐斑病	並	並
	灰色かび病	並	並
	ミナミキイロアザミウマ	並	並
	コナジラミ類	やや多	やや多
トマト	黄化葉巻病	やや多	やや多
	灰色かび病	並	並
	コナジラミ類	並	並
たまねぎ	白色疫病	並	並
	ネギアザミウマ	並	並
いちご (本圃)	うどんこ病	やや少	やや少
	灰色かび病	やや少	やや少
	アブラムシ類	やや多	やや多
	ハダニ類	並	並
かんきつ	かいよう病	やや多 (越冬病斑)	やや多
	そうか病	並	並
	ミカンハダニ	やや少 (越冬病斑)	やや少
果樹共通	クワゴマダラヒトリ	並	並
茶	カンザワハダニ	やや少	やや少

【発生予報】 本文の () 内は平年値

麦 類

1. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(大麦9筆、裸麦6筆、小麦15筆)の結果、発生を認めなかった(発生を認めない)。

きゅうり

1. べと病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は6.2%(6.9%)、発生圃場率は58.3%(50.7%)であった。

2. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は12.9%(6.6%)、発生圃場率は83.3%(56.3%)であった。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 病勢が進行すると防除困難になるため、早期防除に努める。
- イ 薬剤耐性菌を生じるおそれがあるので、異なる系統の薬剤をローテーション散布する。

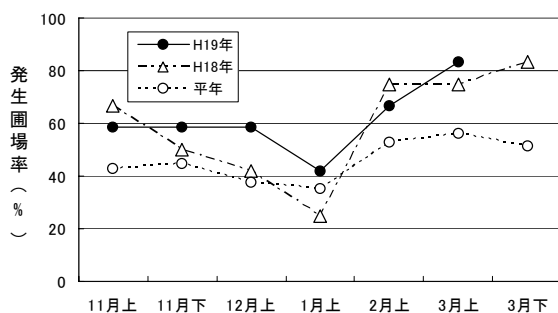


図 きゅうりうどんこ病発生圃場率の推移

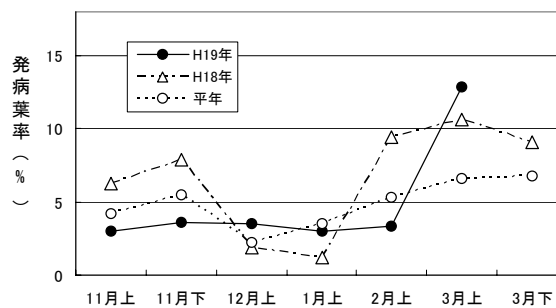


図 きゅうりうどんこ病発病率の推移

3. 褐斑病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病葉率は1.9%(3.0%)、発生圃場率は66.7%(34.7%)であった。

4. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、発病果率は0.1%(0.3%)、発生圃場率は8.3%(15.1%)であった。

5. ミナミキイロアザミウマ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は1.3%(1.8%)、発生圃場率は16.7%(30.5%)であった。

6. コナジラミ類

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生葉率は5.6%(2.3%)、発生圃場率は50.0%(27.4%)であった。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア タバココナジラミはキュウリ退緑黄化病(仮称、平成20年2月15日付病害虫発生予察特殊報第1号を参照)の発生への関与が明らかになっているほか、密度が

高くなるとすす病の原因となるので、発生初期に防除する。

イ タバココナジラミは強い薬剤抵抗性を持つので、薬剤の選定にあたっては十分留意する（平成19年11月16日付病害虫発生予察防除情報第13号を参照）。

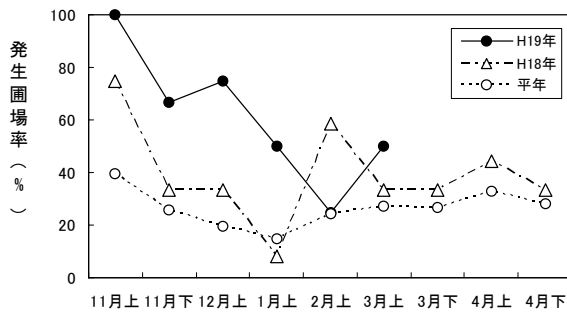


図 きゅうりコナジラミ類 発生圃場率の推移

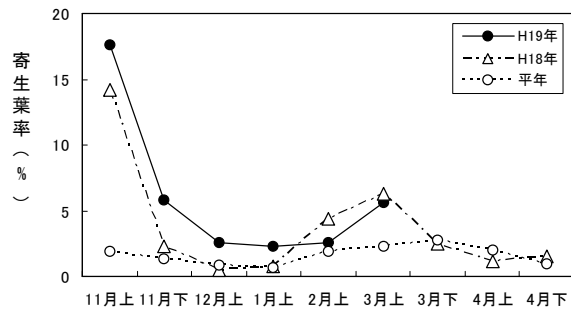


図 きゅうりコナジラミ類 寄生葉率の推移

トマト

1. 黄化葉巻病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病株率は1.1%（前年0.0%、前々年0.9%）、発生圃場率は41.7%（前年25.0%、前々年25.0%）であった。

(3) 防除上注意すべき事項

コナジラミの防除を徹底し、密度を限りなくゼロにする。また、発病株の抜き取りおよび適正処分を徹底する。

2. 灰色かび病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査（12筆）の結果、発病果率は0.2%（0.2%）、発生圃場率は8.3%（25.0%）であった。

3. コナジラミ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査（12筆）の結果、寄生葉率は0.3%（0.8%）、発生圃場率は8.3%（16.8%）であった。

たまねぎ

1. 白色疫病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査（15筆）の結果、発生を認めなかった（発病株率0.2%、発生圃場率3.3%）。

2. ネギアザミウマ

- (1) 予報内容
発生程度 並
- (2) 予報の根拠
3月上旬の巡回調査(15筆)の結果、寄生株率は13.3%(23.0%)、発生圃場率は、60.0%(75.0%)であった。

いちご

1. うどんこ病

- (1) 予報内容
発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
3月上旬の巡回調査(27筆)の結果、葉では発病株率は0.1%(0.2%)、発生圃場率3.7%(6.0%)、果実での発生は認めなかった(発病果率0.0%、発生圃場率3.1%)。

2. 灰色かび病

- (1) 予報内容
発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
3月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病果率は0.0%(0.2%)、発生圃場率は3.7%(16.8%)であった。

3. アブラムシ類

- (1) 予報内容
発生程度 やや多
- (2) 予報の根拠
3月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は3.3%(0.9%)、発生圃場率は18.5%(8.9%)であった。
- (3) 防除上注意すべき事項
ア 発生が多くなると防除効果が上がりにくいので、発生初期に防除する。
イ 葉裏にも多く寄生するので、薬剤散布は下葉かき等古葉の整理を行った後、薬液が葉裏に十分かかるように丁寧に散布する。
ウ 薬剤感受性が低下しやすいので、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。

4. ハダニ類

- (1) 予報内容
発生程度 並
- (2) 予報の根拠
3月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は4.1%(5.0%)、発生圃場率は37.0%(34.0%)であった。

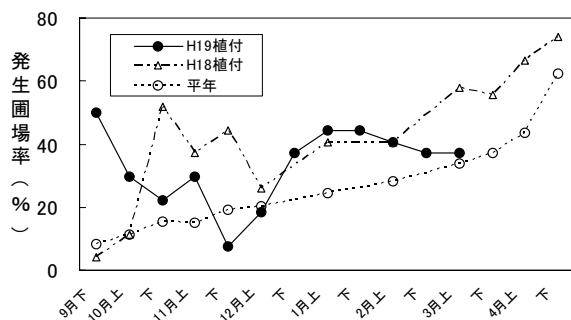


図1 いちごハダニ類 発生圃場率の推移

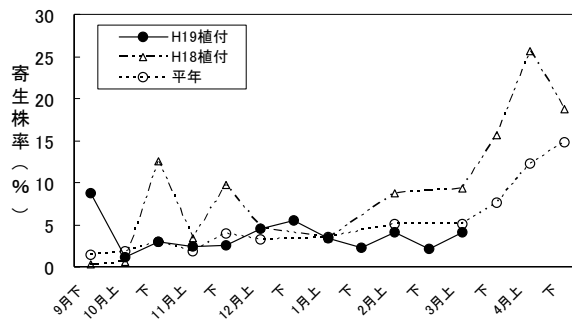


図2 いちごハダニ類 寄生株率の推移

かんきつ

1. かいよう病

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 3月上旬の巡回調査(39筆)の結果、発病葉率0.6%(0.5%)、発生圃場率41.0%(20.6%)であった。

イ 巡回調査地点での達観では、伝染力が強い夏秋梢での越冬病斑が、発生が多かった昨年よりも少ない。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 剪定時に病斑のある枝葉を除去する。

イ 銅水和剤を防除効果が高い発芽前までに散布する。

ウ 銅水和剤を散布する際には、マシン油乳剤との混用や近接散布を避ける。

2. そうか病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(39筆)の結果、発生を認めなかった(発病葉率0.0%、発生圃場率1.6%)。

3. ミカンハダニ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査(39筆)の結果、寄生葉率1.9%(3.0%)、発生圃場率20.5%(31.4%)であった。

果樹共通

1. クワゴマダラヒトリ

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

昨年10月に実施した産卵樹上(アカメガシワ、カラスザンショウ)における幼虫巢の発生調査の結果、県内13カ所の平均発生程度は0.9で、発生が多かった平成17年10月の1.7よりも少なかった。

※ 発生程度 極多：5、多：4、中：3、少：2、極少：1、無：0

茶

1. カンザワハダニ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

3月上旬の巡回調査（16筆）の結果、寄生葉率0.3%（0.6%）、発生圃場率18.8%（21.1%）であった。

【参考】

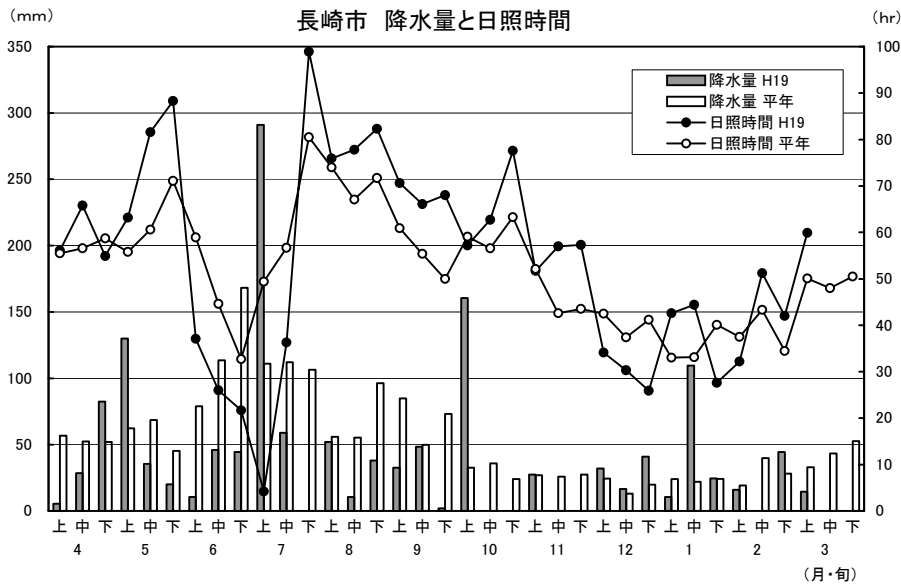
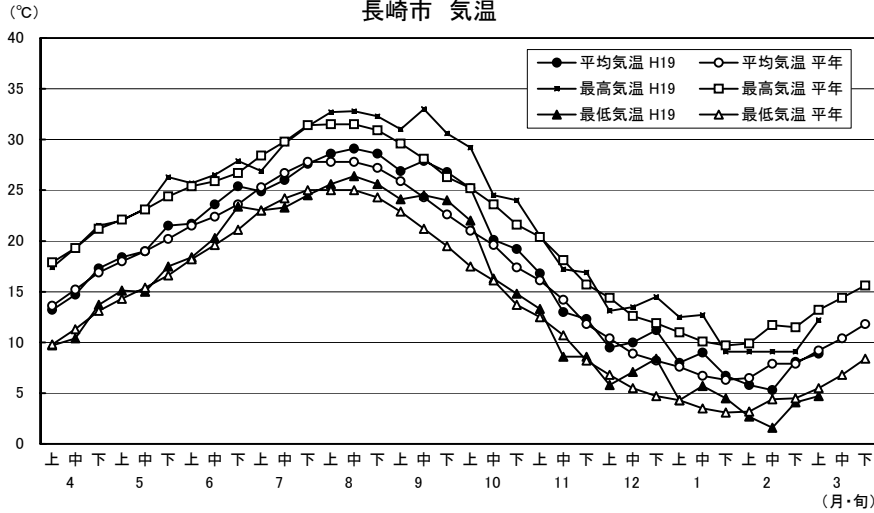
気象 (平成20年3月14日発表 1か月予報 福岡管区気象台)

要素別確率

要素	低い (少ない)	平年並	高い (多い)
気温	20	30	50
降水量	30	40	30
日照時間	30	30	40

※予報対象地域：九州北部地域

平成19年度の気象経過
長崎市 気温



「農薬使用基準の遵守について」

農薬を使用する際には、必ず農薬のラベルをよく読み、使用基準（適用作物、適用病害虫、使用濃度、使用量、使用時期、総使用回数）及び使用上の注意事項を守って、適正に使いましょう。

○文中の市町村名は合併前で表記しています。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○「防除所ホームページ」を利用して、ながさき農林業総合情報システム（一部会員制 アドレス：<http://www.n-nourin.jp/>）やその他の情報を閲覧することができます。

○この情報に関するお問い合わせは、電話またはEメールでお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027, Eメール：kngs0301@sp.jppn.ne.jp